

実用外国語演習 (英語)

2 単位 (選択) 3 年 (前期)

宮崎 隆義・教授 / 人間文化学科

【授業目的】 『実用外国語演習 (英語) 総論』を参照。

【授業概要】 毎時の授業は、大きく2つのパートから構成される。(1) テキストの使用により、ダイアログの暗唱とドリル。(2) 語彙ゲームや、映画の視聴によりネイティブ英語に慣れつつ、スクリプトにより口語的なフレーズや表現を習得する。さらに、自宅での学習として、毎回短いディクテーションを宿題とする。

【キーワード】 *Drill, Listening Comprehension, Essay Writing*

【履修上の注意】 毎日短時間でも繰り返しを多くすることが大切です。

【到達目標】 『実用外国語演習 (英語) 総論』を参照。

【授業計画】

1. 授業は第1回イントロダクション、第2回から第15回まで、期末試験を含め以下の流れで行います。
2. 宿題を提出し、シャドウイングと答え合わせを行う。
3. テキストの使用により、ペアでのダイアログの暗唱とドリル。
4. スクリプトを見ながら映画を視聴する。
5. 口語的な表現やフレーズの確認。
6. 宿題用の音声ファイル (mp3 ファイル) を自分用の媒体にコピーする。

【成績評価】 授業への取り組み状況と課題の提出などを総合して評価する。

【再試験】 有り

【教科書】 『アメリカ口語教本 (中級用)』, 研究社 2600 円。

【参考書】 授業時に適宜紹介する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220084>

【連絡先】

⇒ 宮崎 (総合科学部 1 号館 3 階北棟 3309, 656-7131, miyazaki@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火・木曜日 12 時 ~ 13 時)